

使用上の注意改訂のお知らせ

心臓疾患診断補助剤

アデノシン注

アデノスキャン[®]注60mg

処方箋医薬品：注意—医師等の処方箋により使用すること

2023年10月
第一三共株式会社

このたび、標記製品の「使用上の注意」の一部を改訂いたしましたので、ご連絡申し上げます。
つきましては、今後のご使用に際しご参照いただくとともに、副作用等の治療上好ましくない有害事象をご経験の際には、弊社MRに速やかにご連絡いただきますようお願い申し上げます。

1. 改訂の概要

〈厚生労働省医薬局医薬安全対策課長通知（医薬安通知）〉

「11.1 重大な副作用」の項にアナフィラキシーを追記しました。

2. 改訂内容〔() 医薬安、() 自主改訂〕

改訂後	改訂前
11. 副作用 現行通り 11.1 重大な副作用 11.1.1～11.1.6 現行通り <u>11.1.7 アナフィラキシー（頻度不明）</u> <u>アナフィラキシーショックに至った例も報告されている。</u>	11. 副作用 （略） 11.1 重大な副作用 11.1.1～11.1.6（略） ←（追記）

3. 改訂理由

〈医薬安通知による改訂〉

「11.1 重大な副作用」

アデノシン製剤で「アナフィラキシー」の症例が集積したことから、「アナフィラキシー」に関する注意を追記しました。

症例概要

患者		1日投与量 投与期間	副作用
性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
男 70代	狭心症 (下顎骨髄炎、 糖尿病、関節リ ウマチ)	60mg 1日間	<p>アナフィラキシー様反応</p> <p>不明日 術前検査。高リスクで運動負荷できない。胸部症状なし。</p> <p>投与日 10:30 本剤投与開始。開始数分後(1～2分後)から息苦し さの訴えあり。モニター上異常なし。SpO₂ 98～99% であり検査続行。その後も息苦しさをや息が吸いにくい などの症状あり。</p> <p>10:36 本剤投与終了。</p> <p>10:38 薬剤中止後も症状が続いた。頸部の発赤に気づき皮膚を 観察すると心窩部付近まで胸部全体に発赤がみられ、 薬物アレルギーが疑われ、メチルプレドニゾロンコハ ク酸エステルナトリウム投与。</p> <p>10:45 経過観察すると症状が消失し、発赤もほぼ消失した。 その後、特に症状なし。</p>
併用薬：ブシラミン、プレドニゾロン、インドメタシン ファルネシル、テプレノン、タクロリムス水和物、ロキソプロフェンナトリウム水和物、ベザフィブラート、アロプリノール、ジピリダモール			

☆本剤の最新の電子添文については、PMDAホームページ「医薬品に関する情報」(<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)及び弊社ホームページ(<https://www.medicalcommunity.jp>)に掲載しておりますので、ご参照いただきますようお願い申し上げます。また、専用アプリ「添文ナビ」よりGS1バーコードを読み取ることも、最新の電子添文等をご参照いただけます。

アデノスキャン注 
(01)14987081488756



製造販売元

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

〈製品情報お問い合わせ先〉

第一三共株式会社 製品情報センター

TEL : 0120-189-132

〔受付時間 9 : 00 ~ 17 : 30 (土、日、祝日、当社休日を除く)〕

ADS7OS0201
2023年10月作成